



11月

テーマ展示

図書館の

あんな本

こんな本



## 2020年11月テーマ展示 図書館のあんな本・こんな本



書名	著者名	請求記号	資料ID	コメント
<a href="#">全国大人になっても行きたいわたしの絵本めぐり</a>	板尾昌昭	019.53/Z	1202000667	図書館、美術館、絵本カフェ、ギャラリー。工夫をこらした絵本の配置や内装は見るだけでも楽しいです。
<a href="#">本屋って何?</a>	稲葉茂勝	024/I	1201504748	どこでも見かける本屋さん、道すがらに、駅の中に、モールの中に、皆さんよく行くお店だと思います。それでも知らないことがたくさん見つかる1冊です。
<a href="#">くらべる東西</a>	おかべたかし文 山出高士写真	361.42/O	1201602425	手に取りたくなるタイトル!! 「東と西の文化」を比べていますが、写真がメインで一目瞭然と違いが分かり、見やすいです。当館には、「くらべる」シリーズがほかにもあります。
<a href="#">おしえて!インフルエンザのひ・み・つ</a>	岡田晴恵	493.87/O	1201502789	インフルエンザの季節ですね。 インフルエンザにかからないように正しい知識を!!
<a href="#">名作マンガの間取り</a>	影山明仁	527.1/K	1201200866	子どもの頃、テレビアニメを観て、主人公の家ってどうなっているの?と思ったことはありませんか。そんな空想の間取りにしてくれている面白い本です。
<a href="#">眺望絶佳の打ち上げ花火:花火の名前や特徴がわかるビジュアルブック</a>	金武武	575.98/K	1201701489	今年は各地で、花火が、様々な人への“エール”として打ち上げられています。花火には名前もあるし、「良い花火」といった概念もあるそうです。夜空を彩る思いの込められた花火…。ビジュアルで紹介してくれるこの本で、花火について調べてみませんか。
<a href="#">おつかれさまスープ:毎日がんばっているあなたにお届け!</a>	有賀薫	596/A	9201910161	寒い季節にぴったりの1冊。食べたくなります。
<a href="#">みうたさんのお芋の菓子箱:10種のお芋でつくる小麦・卵・牛乳・白砂糖なしの自然派おやつ</a>	江島雅歌	596.65/E	1201102732	さつまいもだけではなくじゃがいも、さといもをつかったおしゃれなお菓子を紹介!
<a href="#">奇跡のバナナ:生物学の常識を覆す「凍結解凍覚醒法」が世界を救う!!</a>	田中節三	625.81/T	1201902078	バナナジュースプームの火付け役?岡山発国産バナナ「もんげーバナナ」!!栽培の成功を紹介した話です。読みやすい内容で、開発秘話も書かれています。 「もんげーバナナ」を食べてみてな!!
<a href="#">「言葉にできる」は武器になる。</a>	梅田悟司	674.35/U	1202000182	言葉って難しい、そう思ったことはありませんか。 言葉を磨くスキルを学んでも、結果がでないと悩んでいる方へおススメします。ぜひお試しください。
<a href="#">バンクシー:アート・テロリスト</a>	毛利嘉孝	723.33/B	1202000802	ストリートアートに馴染みのない人も知っているのがバンクシーではないでしょうか。ストリートアートはアートなのか器物損壊なのか。東京のネズミはおよそ17年間ひっそりと生きてきました。なぜ生き続けられたのか、このネズミが私たちに送るメッセージとは何なのか。この本を読み終えた時、そのメッセージを受け取れるのかもかもしれません。
<a href="#">ねないこはわたし</a>	せなけいこ	726.601/S	1201703105	おばけをてんぷらにしたり、冷蔵庫に入れた著者による、絵本製作の裏話です。デパートの包装紙やチラシ、封筒の裏を切り貼りしているそう。
<a href="#">女子の山登り入門:経験ゼロからのステップアップ</a>	小林千穂	786.1/K	9201510148	山は紅葉シーズンですね。コロナ禍での登山はいつも以上に装備には気を付けてください。初心者向けのガイドブックで、イラスト・写真が多く、読むだけでも十分楽しめます。

<a href="#">The Japanese print : a historical guide</a>	Hugo Munsterberg.	769.952/M	00159435	外国人の目から見た感覚で日本の文化や伝統を学ぶことができるって、面白いですね。 日本人より日本人らしいかもしれませんね。
<a href="#">日本語をみかく小辞典</a>	森田良行	810.4/M	1201903788	THE・読みやすい辞書。 私的、家に1冊ほしいな、と思う本です！
<a href="#">I Love Youの訳し方</a>	望月竜馬著 ジュリエット・スミス絵	902.09/M	9201710191	“もっともロマンチックな言語は日本語である”と著者はあとがきに記しています。 かつて、夏目漱石や二葉亭四迷などが“I Love You”をどう訳したかは、有名な話ですよ。100人100通りの言葉を受け取ってください。
<a href="#">内田百間の本、「正」続：特装版 (シリーズ名：こつう豆本)</a>	平山三郎	910.268/U	1200900659 1200900660	日本古書通信社から発行された小さな本です。 「豆本」の名のとおり、9センチ×7.5センチで手のひらにおさまります。書架の大きな本の間で、「お〜い、ここにいるぞ！」と頑張っているこの2冊を、私はとても愛おしく思っています。
<a href="#">きょうも箸袋でラブレター</a>	歌代子	915.6/K	9201610190	この前、DVD『今日も嫌がらせ弁当』を観ました(o^ー^o)お弁当を利用して、反抗期の娘に、メッセージを伝える母の、けなげな姿にほっこりします。 箸袋でも同じのようです。イラストいっぱい箸袋…捨てられません。
<a href="#">英国怪談珠玉集</a>	南條竹則	933.78/E	1201802276	装丁の華やかさに、思わず手に取った1冊。秋の夜長に、英国の怪談を読み進めてみてはいかがでしょうか。
<a href="#">るるぶ東京、'20</a>	JTB	29/R	9201910066	見ているだけで楽しい!!
<a href="#">だんめん図鑑：どうなっているの？</a>	断面マン	J/D	1201701743	何のだんめんでしょうか？
<a href="#">死んだかいぞく</a>	下田昌克	J/S	1202000634	タイトルと物語のギャップがすごかったです。海の青さが美しく、切ない物語でした。
<a href="#">もしものせかい</a>	ヨシタケシンスケ	J/Y	1202000607	「もしも、〇〇してたら…」って考えることありますよね。 “いつもの世界”と“もしもの世界”を、両方、ゆっくり大事に育てていけば良いとのこと。安心できる本です。
<a href="#">世界大百科事典</a>			R031/S	検索窓に、キーワードを入れてポン、すぐに答えが見つかる、便利な道具、ネット。ピンポイントで知りたい情報が早く得られるのもいいですが、関連ある情報が一緒に目に入ってくる。知識が広がることの楽しさや面白さ、一度体験してみましよう。
<a href="#">本</a>			Z02/H	さまざまな出版社が書評誌を刊行しています。一般書、学術書の書評、エッセイ、連載などが掲載!!小冊子ですが、情報満載です!!ブラウジング、書庫1層に排架しています。雑誌のため貸出できないので、館内利用を!!表紙のイラストは今日マチ子さん!!柔らかい感じで好きです!!
<a href="#">Newton : graphic science magazine</a>			Z40/N	最新の科学情報がわかりやすく書かれています。鮮やかな表紙のイラストも目を引きまます。 2020年3月号「人体の取扱説明書」おもしろかったです。

